

子供たちの可能性を拓げ、一人一人を大切にした学校づくり ～未来を切り拓く 学びの創造～

「確かな学力」の育成

1 児童生徒を学びの主体とする取組の推進

- (1) 「児童生徒を学びの主体」とする授業づくり
 - ・ 「5つの心得」を踏まえ、各学校の実態に合わせた特色ある取組の推進
 - ・ 自ら考え、目的意識をもって表現する手立ての工夫
- (2) 定着確認の徹底
- (3) 家庭学習の充実
- (4) 教師が学びの主体となる校内研修の充実

2 英語・日本語教育の充実

- (1) 言語活動を通じた指導の充実による基礎・基本の確実な習得
- (2) 目標と指導と評価の一体化を図る小中連携した授業改善の推進
- (3) 中学校卒業時におけるCEFR A1レベルの英語力を身に付けるための取組の推進
- (4) 日本語指導が必要な子供への支援体制の充実

「豊かな心」の育成

1 生徒指導

- (1) 安全・安心な居場所づくり及び一人一台端末の積極的活用等による不登校の未然防止
- (2) いじめ・不登校の早期発見・早期解消及び組織的な対応のより一層の充実

2 道徳教育

- (1) 「考え、議論する道徳」の実現に向けた授業力の向上
- (2) 「熊本の心」や「つなぐ～熊本の明日～」の活用促進

3 「水俣に学ぶ肥後っ子教室」

- (1) 事前学習から事後学習までの一層の充実
- (2) 学びの継続と深化

「健やかな体」の育成

1 学校体育

- (1) 教育活動全体を通じた体力の向上と運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の育成
- (2) 適正な運動部活動及び学校と地域との連携によるスポーツ活動の推進

2 学校保健・食育・学校給食

- (1) 発達段階に応じた保健教育の充実
- (2) 望ましい食習慣の形成等に向けた指導の充実
- (3) アレルギー疾患等における組織的対応の推進

3 学校安全

- (1) 危機管理マニュアル等に基づいた事故等の未然防止や再発防止
- (2) 安全教育（「生命（いのち）」の安全教育や交通安全教育等）の推進及び関係機関との連携・協働による防災教育の充実

「共通理解」から「共通実践」へ

最重点取組事項

学力の向上

いじめ・不登校の未然防止と解消

信頼される学校づくりの推進

特別支援教育の充実

- 1 ユニバーサルデザインや合理的配慮の提供を前提とした分かりやすい授業づくりの推進
- 2 校内支援体制の充実と、一人一人の教育的ニーズに応じた学びの場の提供
- 3 「個別の教育支援計画の作成・活用・引継ぎに係るガイドライン（第3版）」に基づいた支援の充実

就学前教育の充実

- 1 幼児教育センター及び「くまもとスタンダード」等を活用した取組の充実
- 2 小中学校での校種間や学年間で、学びの連続性を意識した取組の推進

社会教育の充実

- 1 家庭教育支援の充実に向けた「親の学び」講座の効果的な実施と情報発信
- 2 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進による効果的な活動の充実

人権教育の推進

1 人権尊重の精神に立った学校（園）づくり

- (1) 推進体制の機能強化
- (2) 教職員の基本的認識の深化を図る研修の充実
- (3) 自他の人権を守る実践的な行動力を育むための指導方法等の工夫・改善
- (4) 人権が尊重される授業づくり等の充実
- (5) 言語環境を含む学習環境の整備

2 人権尊重のまちづくり

- (1) 「宇城地域差別事象に対する危機管理マニュアル」の確実な周知と携帯版の活用
- (2) 学校・家庭・地域の連携・協働を通じた人権教育の推進
- (3) 多様な学習機会の充実

信頼される学校づくりの推進

1 不祥事防止の徹底

- (1) 不祥事を絶対に起こさないという一人一人の強い自覚と行動の徹底
- (2) 「不祥事防止テキスト」や「わいせつ防止研修テキスト」等を活用した計画的・継続的なボトムアップ研修の強化
- (3) 風通しの良い職場づくりの推進

2 働き方改革の推進

- (1) 子供と向き合う時間の確保
- (2) ワークライフバランスを意識した取組の推進